

学校情報公開

学校法人 福岡理美容学園
福岡理容美容専門学校

自己評価報告書（令和3年度）

(1). 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	④ 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱 いているか	④ 3 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想な どが学生保護者に周知されているか	④ 3 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応す る業界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1

(2). 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化 されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1
・人事、給与に関する規定などは整備されているか	④ 3 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整 備されているか	④ 3 2 1
・業界や地域社会などに対するコンプライアンス体 制が整備されているか	④ 3 2 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされてい るか	④ 3 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られて いるか	4 ③ 2 1

(3). 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	④ 3 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1
・学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体などとの連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④ 3 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4 ③ 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④ 3 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	④ 3 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	④ 3 2 1

・職員の能力開発のための研修等が行われているか	④ 3 2 1
-------------------------	---------

(4). 学習成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④ 3 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④ 3 2 1

(5). 学生支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④ 3 2 1
・課外活動に対する支援体制はあるか	4 ③ 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	④ 3 2 1
・保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	④ 3 2 1

・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④ 3 2 1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業養育の取組が行われているか	4 3 ② 1

(6). 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1

(7). 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 ③ 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

(8). 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ 3 2 1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

(9). 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④ 3 2 1
・自己評価結果を公開しているか	4 ③ 2 1

(10). 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 ③ 2 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 ③ 2 1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4 3 ② 1

令和4年5月23日

令和3年度
学校関係者評価報告書

学校法人 福岡理美容学園

福岡理容美容専門学校

理容科 美容科

学校関係者評価委員会

学校法人福岡理美容学園 福岡理容美容専門学校の学校関係者評価委員会は、令和 3 年度自己点検・自己評価報告書に基づき、各委員に対して個別に取組状況を説明し、聞き取り調査を実施し評価・意見の取りまとめをした。その内容を以下のとおり報告いたします。

福岡理容美容専門学校 学校関係者評価委員会

対象：理容科 美容科

I. 学校関係者評価委員会の目的と位置づけ

1. 学校関係者評価委員会の目的

「委員会は、学校法人 福岡理美容学園が、設置する福岡理容美容専門学校のより実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、自己評価の結果を評価する」を目的とする（学校法人 福岡理美容学園 福岡理容美容専門学校 学校関係者評価委員会規程 第 2 条）

2. 学校関係者評価委員会の位置づけ

高等教育段階の修学支援新制度における機関要件に関する規程において、〈学校関係者評価〉を行い、その結果を公表していることが、認定要件の一つとして規程されている。

本校は、こうした法令の要請に加え、教育の質の保証・向上を図り、また社会に対する説明責任を然るべく果たしていく観点から、〈自己評価〉及び〈学校関係者評価〉を適切に実施することとする。

〈学校関係者評価委員会〉においては、学校運営や教育活動に関する成果や課題を本校と関係の深い外部評価委員と共有し、それらについての評価や助言を求めるものとし、本校はこの対話を通じて、自己評価の結果の客観性と透明性を高めるとともに、教育の質の向上と学校運営の改善の取り組みをより一層推進するものとする。

Ⅱ. 令和3年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日時

令和4年5月23日（月）15:00～16:00

2. 場所

福岡理容美容専門学校 2F 会議室

3. 議事

- (1) 本校の教育理念・目標について
- (2) 学校運営について
- (3) 教育活動について
- (4) 学修成果について
- (5) 学生支援について
- (6) 教育環境について
- (7) 学生の受入れ募集について

4. 出席者

委員 黒崎 正嗣 業界/保護者/卒業生
委員 寺田 正尚 業界
委員 安武 太 業界/卒業生
委員 鶴岡 達二 業界/保護者/卒業生

(学校運営側) 小副川理事長・校長 / 山本副校長 / 高橋教務主任

Ⅲ. 学校関係者評価委員会からの評価及び提言

本校の理容科、美容科の教育等の現況等について、評価と提言は以下のとおりである。

目次

評価

報告書

基準1 教育理念・目標

基準2 学校運営

基準3 教育活動

基準4 学修成果

基準5 学生支援

基準6 教育環境

基準7 学生の受入れの募集

基準1 教育理念・目標

本校は、学校教育法及び私立学校法に基づき、理美容に関する専門的な知識及び技術を習得させ、次世代を担う理容師・美容師を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とする。

(学則第1条)

また、本校は教育目標として、下記を掲げている。

- 1 礼節を重んじ、社会の一員として信頼される理容師・美容師を育成
- 2 向上心と研究心を養い、学ぶ心を大切にし、夢を抱き続ける人材を育成
- 3 基礎を重視し、技術を磨き続ける学生を育成

学内外への周知、告知については、オープンキャンパス等で告知、学内においては、学則や便覧に明文化しており、入学式後の保護者説明会や、その後の案内文書に、学則添付していたが、コロナ渦においても十二分に周知出来た。

(学校関係者評価・意見) 入学式後や新入生オリエンテーション、コロナ渦で時期は計画通り実施は出来なかったが、新入生のフレッシュマンキャンプ(5月)でも十二分に対応できた。今後も継続し、周知徹底を図ってほしい。

●点検結果：教育理念・目標については、全ての項目の基準を満たしている。

基準2 学校運営

- ・目的に沿った運営方針が策定されているか
- ・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか

毎年、3月に事業計画を作成し、学校運営、教育活動、就職活動、広報活動等の運営方針を定めている。具体的な計画内容として、行事等を年間スケジュールに落とし込み、数値目標等を詳細に掲げ、その執行体制を確保するための教職員採用、研修計画等を明示している。

また事業計画は、年度始初めに、全教職員会議にて周知され、確実に計画内容が遂行できるようにしており、定期的に職員会議等で進捗管理を行っている。

(学校関係者評価・意見) 社会情勢により、いろいろな弊害があるものの、今年度から取り入れる予定の学事も含め、しっかりとした運営方針を推進している。状況にあわせ、柔軟な意思決定の中、今後も学校運営にあたってほしい。

●点検結果：学校運営については、全ての項目の基準を満たしている。

基準3 教育活動

- ・教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか

対面授業が多い本校のカリキュラムだが、地域の情勢にあわせて、内容を実施できた。た

だし、知識・技能等を修得するための研修の実施は、コロナ渦で研修期間の短縮などあったが、今後も継続して実施していきたい。

(学校関係者評価・意見) 今後も企業や業界団体等との職業実践連携を密にし、より高度な教育活動の実践を望む。

●点検結果：教育活動については、全ての項目の基準を満たしている。

基準4 学修成果

- ・就職率の向上が図られているか
- ・資格取得率の向上が図られているか
- ・退学率の低減が図られているか

まずは、資格取得率の向上については、数値目標を掲げ、個々レベルにあった対応をしている。とりわけ、理容師美容師国家試験においては、全国トップレベルを継続している。理容科においては、昼間課程5年連続100%合格、そして美容科においては、過去5年間で4回目の100%合格で、過去5年間の美容師国家試験合格率は、九州トップを継続中。今後も100%全員合格が出来るよう、教育体制の強化をしていく。

退学率においては、一概には言えないが、コロナ渦で学生の精神的不安定な部分や、学力不足、学習意欲の欠如、学業不適應者など、その影響に伴う学生が増えてきており、今後も影響があるかもしれない。学事等での目標設定など学習意欲を向上させ、主体的に学習に取り組む態度を養い、より個別でのフォローや保護者とも連携し、さらなる個別指導等により、退学率低下につとめる。

(学校関係者評価・意見)

国家試験合格率においては、受験生が今後100名以上になるため、受験者が多くなっても、今までと同じ結果を出し続けてほしい。また筆記試験においても、今回は、過去最高の評価点数だったが、それが続くとは思えないし、今後も実技だけではなく、筆記の対策も強化してほしい。

●点検結果：学修成果については、全ての項目の基準を満たしている。

基準5 学生支援

- ・就職に関する支援体制は整備されているか
- ・学生の生活環境への支援は行われているか

就職支援体制においては、1年次より面談等を実施したり、サロン就職説明会の実施により、より学生一人一人にマッチングした企業を見いだせるように創意工夫している。しかし

ながら、昨年度においても、コロナ渦の影響もあり、内定をいただく時期が遅くなった。ただし、全員就職希望者が就職したことに关しては、例年通り良い結果になった。

学生の生活環境への支援については、感染症の影響で外出等出来なく不便な生活強いられた学生もいたが、個別での対応や生活面の支援を行った。

また、一人暮らし支援制度により、学生負担の軽減もあり、健康に学生生活を継続できる環境づくりに力を注いでいる。

(学校関係者評価・意見)

就職に関しては、理容師免許取得数が上位継続している事は素晴らしい結果だが、もっとダブルライセンスの学生も含め県内理容室に斡旋してほしい。

学生数が増え、多くのサロンに就職していく事になるが、ミスマッチを防げるだけの就職先の拡大をしなければならない。

●点検結果：学生支援については、全ての項目の基準を満たしている。

基準6 教育環境

- ・卒業生に関する支援体制は整備しているのか
- ・学外研修、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか

卒業生に関する支援として、現在の状況確認や、就職先の斡旋のフォロー体制も実施している。またキャリアマップも少しずつ運用している。また、学内大会においては、社会情勢を踏まえ卒業生の参加が減少。今後は社会情勢も踏まえ、母校に足を運べる環境づくりに努める。

学外研修、インターンシップ、海外研修においては、新入生研修や実務実習は、時期の変更はあったが実施できた。しかしながら、海外研修においては今年度も9都市すべて中止となり、今後の状況を加味した上で再開を目指す。

(学校関係者評価・意見)

実務実習(インターンシップ)は、就職のことも踏まえ実施してほしい。また、よりアシスタント業務の技術、知識向上に努めてほしい。海外研修においては、安全安心の研修実施であれば再開を望む。

●点検結果：教育環境については、全ての項目の基準を満たしている。

基準7 学生の受入れ募集

- ・学生募集活動は、適正に行われているか
- ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか

入学者出身校への情報報告は、この2年間、感染症拡大防止のため中止している。各進学説明会への参加で学生生活の報告、幅広い教育成果の情報提供をしているが、以前のような情報提供までは至っていない。在籍数など、今年度も多くなり、今後さらに定員充足率の向上を目指したい。今年度は、今まで以上にSNSの活用をしながら、教育成果を伝えていきたい。

(学校関係者評価・意見)

まずは、今年度も昨年度同様2000年以降の最多在籍数にはなっており、美容科昼間課程の定員まで達した事は、これまでの成果が出てきていると感じる。理容科の方も、定員に達するよう県内を中心に募集活動を行ってほしい。

また、組合のネットワークを活かしながら募集活動にあたってほしい。そして、より若年層に、理容美容業の良さ、やりがいなど広域的な活動を望む。

●点検結果：学生の受入募集については、全ての項目の基準を満たしている。

この学校評価報告書は、学校法人 福岡理美容学園 福岡理容美容専門学校 理容美容科 昼間部の評価活動の結果を記したものである。

令和3年5月24日

大学等の設置者の理事（役員）名簿

職名	氏名	常勤・非常勤の別	学内外の別	任期の始期・終期
理事長	小副川 浩二	常勤	学内	令和3年5月24日～令和5年5月23日
理事	白山 洋昭	非常勤	学外	令和3年5月24日～令和5年5月23日
理事	安武 太	非常勤	学外	令和3年5月24日～令和5年5月23日
理事	高木 信之	非常勤	学外	令和3年5月24日～令和5年5月23日
理事	高橋 里師	常勤	学内	令和3年5月24日～令和5年5月23日
理事	山本 剛	常勤	学内	令和3年5月24日～令和5年5月23日
監事	村上 忠敬	非常勤	学外	令和3年5月24日～令和5年5月23日
監事	藤崎 祐司	非常勤	学外	令和3年5月24日～令和5年5月23日

事業活動収支計算書

令和3年4月1日

令和4年3月31日

(単位：円)

		科 目	金 額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒納付金	148,590,000
		手数料	1,823,180
		寄付金	0
		経常費等補助金	628,000
		雑収入	166,440
		教育活動収入計	151,207,620
	事業活動支出の部	人件費	39,671,801
		教育研究費	58,361,775
		管理経費	25,024,892
		徴収不応額等	175,000
		教育活動支出計	123,233,468
		教育活動収支差額	27,974,152
教育活動外収支	収入の事業活動の部	受取利息・配当金	432,060
		教育活動外収入	310,484
		教育活動外収入計	742,544
	支出の事業活動の部	借入金利息	420,764
		教育活動外支出計	420,764
			教育活動外収支差額
		経常収支差額	28,295,932
特別収支		特別収入計	0
		特別支出計	0
			特別収支差額
		基本金組入前当年度収支差額	28,295,932
		基本金組入額合計	▲6,000,000
		当年度収支差額	22,295,932
		前年度繰越収支差額	200,435,213
		翌年度繰越収支差額	222,731,145
		事業活動収入計	151,950,164
		事業活動支出計	123,654,232

貸借対照表

令和4年3月31日

(単位：円)

科目	金額
資産の部	
固定資産	468,067,735
有形固定資産	467,605,035
その他の固定資産	462,700
流動資産	390,404,877
資産の部合計	858,472,612
負債の部	
固定負債	47,500,000
流動負債	106,554,135
負債の部合計	154,054,135
純資産の部	
資本金	481,687,332
繰越収支差額	222,731,145
純資産の部合計	704,418,477
負債及び純資産の部合計	858,472,612


監査報告並びに意見書


学校法人福岡理美容学園「福岡理容美容専門学校」令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）に係る会計監査を書面にて実施した結果を次のとおり報告致します。

1. 帳簿の記帳はいずれも正確に行われており、領収書、その他の関係書類もよく整備保管されている。
2. 収入、支出における記載内容を慎重に審査の結果不正は認めなかった。
3. 総合的に正確かつ整然と行われていることを認めた。
4. 理事の職務遂行に関し、不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する事実は認められない。

よってこのことを連署してここに報告致します。

令和 4 年 5 月 9 日

監事 村上 忠敬 

監事 藤崎 祐司 

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

I 資産総額	858,472,612 円	
内 基本財産	468,067,735 円	
運用財産	390,404,877 円	
II 負債総額	154,054,135 円	
III 正味財産	704,418,477 円	(単位:円)

科目	部門	摘 要	金 額	
土地	福岡理容美容専門学校	校舎敷地	福岡市中央区大名2丁目2番9号	263,522,000
		計		263,522,000
建物	福岡理容美容専門学校	校舎建物	福岡市中央区大名2丁目2番9号	185,255,264
		計		185,255,264
付属設備	福岡理容美容専門学校	電気工事等		15,298,947
		計		15,298,947
構築物	福岡理容美容専門学校	ポール工事3点		3,271,185
		計		3,271,185
教育用器具 備品	福岡理容美容専門学校	美容機器14点		165,773
		計		165,773
その他の器具 備品	福岡理容美容専門学校	パソコン他13点		91,865
		計		91,865
車両	福岡理容美容専門学校	日産キューブ		1
		計		1
電話加入権	福岡理容美容専門学校	電話加入権他 一式		44,600
		計		44,600
出資金	福岡理容美容専門学校	生徒保険		10,000
		計		10,000
長期前払費用	福岡理容美容専門学校	火災保険		408,100
		計		408,100
基本財産計			468,067,735	
現金・預金	福岡理容美容専門学校	現金		2,359,576
		定期預金	福岡銀行	113,001,017
		普通預金	福岡中央銀行 1061611	1,188,807
		普通預金	福岡銀行 2036894	7,959,778
		普通預金	福岡銀行 2562616	8,884,187
		普通預金	筑邦銀行 1554830	1,804,885
		当座預金	ゆうちょ銀行 57362	146,593,335
		当座預金	ゆうちょ銀行 73657	1,360,749
		計		283,152,334
有価証券	福岡理容美容専門学校	株式 筑邦銀行公社債:東京電力パワーグリッド社債		105,465,000
		計		105,465,000
未収入金	福岡理容美容専門学校	生徒校納金等		924,303
		計		924,303
前払金	福岡理容美容専門学校	火災保険料		763,240
		計		763,240
仮払金	福岡理容美容専門学校	前払費用		100,000
		計		100,000
運用財産計			390,404,877	
資 産 の 部 合 計			858,472,612	

長期借入金	福岡理容美容専門学校		47,500,000
		計	47,500,000
固定負債計			47,500,000
短期借入金	福岡理容美容専門学校		6,000,000
		計	6,000,000
未払金	福岡理容美容専門学校		0
		計	0
前受金	福岡理容美容専門学校	授業料	43,895,000
		入学金	15,470,000
		実習費	22,500,000
		施設金	7,830,000
		教育活動費	9,350,000
		安全管理費	690,000
		計	99,735,000
仮受金			686,021
預り金	福岡理容美容専門学校	源泉所得税	133,114
		計	133,114
流動負債計			106,554,135
負 債 の 部 合 計			154,054,135

1 - (1) 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（理容科）

科目名	教員名	履修学年	履修単位	実務経験等
理容技術理論	山口 宏明	1・2	5	理容師/理容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
理容実習		1・2	30	
総合実習		1・2	10	
専門技術		2	4	
メイク・ネイル		1・2	2	
理容技術理論	高橋 里師	1・2	5	理容師/美容師/理容師経験10年以 上/教員経験10年以上
理容実習		1・2	30	
総合実習		1・2	10	
専門技術		2	4	
メイク・ネイル		1・2	2	
理容技術理論	小副川 浩二	1・2	5	理容師/理容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
理容実習		1・2	30	
総合実習		1・2	10	
専門技術		2	4	
メイク・ネイル		1・2	2	
単位の合計			51	

1 - (1) 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（美容科）

科目名	教員名	履修学年	履修単位	実務経験等
美容技術理論	菊地 文恵	1・2	5	美容師/美容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
美容実習		1・2	30	
総合実習		1・2	10	
専門技術		2	4	
メイク・ネイル		1・2	2	
美容技術理論	上原 美香	1・2	5	美容師/美容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
美容実習		1・2	30	
総合実習		1・2	10	
専門技術		2	4	
メイク・ネイル		1・2	2	
美容技術理論	川村 美津江	1・2	5	美容師/美容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
美容実習		1・2	30	
総合実習		1・2	10	
専門技術		2	4	
メイク・ネイル		1・2	2	
単位の合計			51	

1 - (1) 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（理容科（美容修得者課程））

科目名	教員名	履修学年	履修単位	実務経験等
理容技術理論	山口 宏明	1	4	理容師/理容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
理容実習		1	23	
選択課目		1	7	
理容技術理論	高橋 里師	1	4	理容師/理容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
理容実習		1	23	
選択課目		1	7	
理容技術理論	小副川 浩二	1	4	理容師/理容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
理容実習		1	23	
選択課目		1	7	
単位の合計			34	

1 - (1) 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（美容科（理容修得者課程））

科目名	教員名	履修学年	履修単位	実務経験等
美容技術理論	菊地 文恵	1	4	美容師/美容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
美容実習		1	23	
選択課目		1	7	
美容技術理論	上原 美香	1	4	美容師/美容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
美容実習		1	23	
選択課目		1	7	
美容技術理論	川村 美津江	1	4	美容師/美容師経験10年以上/ 教員経験10年以上
美容実習		1	23	
選択課目		1	7	
単位の合計			34	

学校法人 福岡理美容学園 昼間部 進級・卒業認定規定

(目的)

第1条 この規定は、学校法人 福岡理美容学園(以下本校という)の学生の進級並びに卒業の認定について定めることを目的とする。

(根拠)

第2条 この規定は、本校学則第6章第29条第の規定に基づき、進級並びに卒業の認定手続きその他必要な事項を定めるものである。

(進級の認定)

第3条 進級は、当該学年の全課程を修了し、定期試験において筆記及び実技の及第点を収め、授業料等校納金に未払遅延がない者にこれを認める。

(卒業の認定)

第4条 卒業は、全課程を修了し、定期試験において筆記及び実技の及第点を収め、授業料等校納金に未払遅延がない者にこれを認める。

(認定基準)

第5条 第3条及び第4条の認定基準は次のとおりとする。

- (1) 1年次の総欠課時間数が100時間を超過したものの、ホームルームを含む遅刻が出席日数の30%以上の場合は、進級を認めない。
1年次、年間総時間数の実習課目1/5以上、学科課目1/3以上の欠課時間を超過したものは進級を認めない。
- (2) 2年次の総欠課時間数が100時間を超過したものの、ホームルームを含む遅刻が出席日数の30%以上の場合は、進級を認めない。
2年次、年間総時間数の実習課目1/5以上、学科課目1/3以上の欠課時間を超過したものは進級を認めない。
- (3) 本校で実施する試験は、1年次定期試験、進級試験、2年次定期試験、卒業試験とし、進級卒業の判定はその成績に準拠する。
- (4) 実技試験の課題内容と種目数、課題時間は、必要に応じ学校長が定め、課題時間内に完成されなかった場合は、未完成失格とし、及第点に及ばないものとする。
- (5) 定期試験筆記ならびに実技試験における及第点を60点と定める。
- (6) 定期試験筆記ならびに実技試験において及第点に満たなかったものは別途追試験を受験し、及第点を得ることがある。
- (7) 筆記試験追試並びに実技試験追試験における及第点を60点と定める。
- (8) 筆記試験追試、実技試験追試については進級時、卒業時のみ有料とし、その金額は学校長が定める。
1年次定期試験追試において及第点に達しなかった場合は、保護者と会談を持ち、進級の意思と学業継続の意思の有無を確認した上で指導を行い、同年度進級試験ならびに進級試験追試を受験する。この追試験において及第点に及ばない場合は、退学または留学を命ずる。
- (9) 2年次定期試験追試において及第点に達しなかった場合は、保護者と会談を持ち、卒業の意思と学業継続の意思の有無を確認した上で指導を行い、同年度卒業試験ならびに卒業試験追試を受験する。この追試験において及第点に及ばない場合は、退学を命ずる。
- (10) 2年次定期試験追試において及第点に達しなかった場合は、保護者と会談を持ち、卒業の意思と学業継続の意思の有無を確認した上で指導を行い、同年度卒業試験ならびに卒業試験追試を受験する。この追試験において及第点に及ばない場合は、退学を命ずる。
- (11) 各定期試験において学年ごとの評価を行う。5=90~100 4=80~89 3=70~79 2=61~69 1=60 不可=59以下

(欠課指導)

第6条 欠課時間に対応した指導は次表のとおりとする。

指導のランク	指導名称	累計欠課時間数	責任者	指導担当者	指導の内容
I	14 時間指導	14 時間	担任	担任	保護者電話連絡
II	30 時間指導	30 時間	担任	担任	保護者電話連絡
III	60 時間指導	60 時間	教務主任	担任及び教員	保護者電話連絡
IV	70 時間指導	70 時間	副校長	担任 教員 教務主任	学生・保護者 担任による三者面談 の実施
V	90 時間指導	90 時間	副校長	担任 教員 教務主任 副校長	学生・保護者 担任・教員・教務主任 による五者面談の実 施
VI	100 時間指導	100 時間			

※欠課時間に伴う補講は、次の受講料を収めなければならない。

進級時、卒業時に限り1時間欠課あたり、500円

※補講の受講に当たっては、基本的には遅刻を認めない。(ただし、人身事故等は除く)

付 則 この規定は、平成27年 3月 1日に整備し、平成28年度から適用する。

本規定は、一部改正し平成28年4月1日より適用する

本規定は、一部改正し平成31年4月1日より適用する

【理容科】昼間課程（修得者課程含む）

「客観的な指標の算出方法」 ※成績下位 1/4 は、成績平均値 1.64 以下 6名 成績を 5 段階の数値（秀=5、優=4、良=3、可=2、認定=1、不可=0）に置き換え、履修科目で割り成績平均値を算出

【美容科】昼間課程（修得者課程含む）

「客観的な指標の算出方法」 ※成績下位 1/4 は、成績平均値 1.8 以下 9名 成績を 5 段階の数値（秀=5、優=4、良=3、可=2、認定=1、不可=0）に置き換え、履修科目で割り成績平均値を算出

令和3年度(2021年度) 学事報告書

月	日	曜	行事名	
4	1	木	全教職員会議	
	2	金	入学前オリエンテーション	
	12	月	入学式	
	13	火	卒業生デモンストレーション(Nobu Eto先生)	
	13~15	火	オリエンテーション	
	19	月	通信課程(春入学)スタート	通信課程
	22	木	就職説明会	福岡国際センター
	26	月	修得者課程スタート	
	26	木	就職説明会(県内)	学内
27	火	校内予選会①		
5	6	木	実力テスト	
	7	金	遠足・部活動スタート	
	6,7		健康診断(全学年)	
	10	月	願書配布/願書記入日	通信課程
	11~13	火	フレッシュマンキャンプ(1年生)	社会教育総合センター
	12	水	フレッシュマンキャンプ(3年生)	
	14	金	就職説明会(県外)	延期・変更
	7	金	部活動	
	20	木	デッサンコンクール(PM)	
	21	金	校内予選会②(九州地区大会)	
31	月	中間テスト		
6	1	火	保護者文書発送	
	3	木	第2回実力テスト	
	7	月	国試対策(通信3年受験生)	
	10	木	レボル九州大会	学内
	15,16	火	防災訓練	防災センター
	21	月	第73回県大会(保護者観覧なし)	学内
	25	金	就職説明会(県外)	学内
	27	日	理容・美容技術デモンストレーション	
7	6	火	九州地区大会(福岡国際会議場)	中止
	6	火	新入生歓迎スポーツ大会	百道
	9	金	学期末試験(実技)	
	11	日	感謝の日(2年)	
	12	月	第1回 通信入試	通信課程
	12~	月	国家試験対策(スクーリング)	
	12	月	第3回実力テスト	
	15,16	木	学期末試験(学科)	
	18	土	感謝の日(1,3年)	
	24	土	サマフェス	
	27	火	校内清掃	
	28	水	校外清掃	
	28	水	WD検定	
	30	金	終業日	
31	土	ミスジャパン 福岡大会 7/14担当		

月	日	曜	行事名	
8	1,2	日	国家試験実技（理容）2日（美容）	学外
	2	月	スクーリング（～9/1）	
	3	火	成績表発送	
	5～	水	高校生スクーリング	
	16～9/4	月	国家試験対策（学科）	
	16～	月	昼間課程 補講日（～27日）	
	27	金	21_第1回 全国オンラインバトル	
9	4	土	メイクアップ検定2級 受験	
	5	日	国家試験（筆記）	九州産業大学
	7/31～9/5	月	夏休み	
	6	月	始業日/秋季卒業式	
	6	月	アジア研修最終説明会（台湾/香港）	中止
	7	月	秋季卒業式（理容10名 美容8名） 18名	
	7	火	卒業証明書発送	
	13～15	月	アジア台湾研修	中止
	13	月	通信入試（第2回）	通信課程
	15～17	水	アジア香港研修（1、2年生）	中止
	24	金	第4回 実力テスト	
	10	1	金	令和4年度生 出願開始
1		金	まつエク試験	
3		日	英語検定/☑エステ試験	
4		月	入学式（0学生）	通信課程
6		水	脱毛講習会	
8		金	運動会、BBQ	舞鶴公園
17		日	第1回 入試 令和4年度生	
18		月	RIBI技術大会（総エントリー数369人）	
19,20		火	秋休み	
22		金	卒業見込判定試験（筆記）/第5回 実力テスト	
22		金	21_第2回 全国オンラインバトル	
24		日	ネイル検定3級	
31		日	ハロウィンメイク大会	
11	1	月	卒業見込判定試験（実技）	
	1	月	保護者文書発送	
	3	水	合同ヘアショー（美容学校 他サロン等）ソラリア	中止
	3,4	水	九州地区研修	
	5	金	第6回 実力テスト	
	7	日	英検2次	
	8	月	願書記入日（受験予定者：理容51名/美容39名）	中止
	9	木	全国大会（学生大会）大阪：丸善71+大阪	
	9～11	木	国内研修旅行	
	14	日	色彩検定	
	14	日	第2回 入試	
	14	日	パーソナルカラーリスト検定	
	15～22	月	ロンドン、パリ研修/オーストラリア研修	ヨーロッパ 中止
	25,26	木	学期末試験（学科）	
	26	金	インフルエンザ予防接種	

月	日	曜	行事名	
12	2	木	国試シミュレーション（実技）	
	2	木	学期末試験（実技）	
	3	金	国試シミュレーション（筆記）	
	3	金	第7回実力テスト	
	4	土	感謝の日（1年）	
	5	日	第3回入試	
	6	月	合格祈願	太宰府天満宮
	9	木	ジェルネイル講習会	
	10	金	1000本巻き	
	11	土	感謝の日（2年、3年）	
	12	日	クリスマスパーティー	
	13	月	餅つき大会/化粧品検定	
	14	火	WD検定	
	15	水	校内清掃	
	16	木	校外清掃	
	17	金	終業日	
	18	土	～1/4 冬休み	
	20	月	通知表発送	
	24	金	ワックス	
	1	5	水	始業日/国家試験決起集会/実技対策/スクーリング/第8回実力テスト
7		金	国家試験シミュレーション	
11		火	国家試験シミュレーション	
16		日	第4回 入試 / 色彩士検定	美容科(昼間)定員締切
17		月	国家試験シミュレーション	
22		土	撮影会	
25		火	メイクアップ検定3級	
2	1～8	月	国家試験（実技）	福岡美容
	1～6	火	実務実習	
	7	月	第9回実力テスト	
	9,10	月	勉強合宿（筆記対策スクーリング）	ももちパレス
	7	月	筆記試験対策/スクーリング	
	12	土	セットコンテスト	
	12	土	第5回入試	美容科(昼間)定員締切
	15,16	火	学年末試験（学科）	
	22	火	21_第3回 全国オンラインバトル	
	25	金	学年末試験（実技）	
	26	土	保護者説明会（1年）	
3	1	火	WD検定	
	2	水	セイファート就職説明会	
	2,3	水	校内清掃	
	4	金	校外清掃（1年）/チャンプコンテスト	
	6	日	国家試験（筆記）	九州産業大学
	7	月	卒業式/終業日	卒業96名
	8	火	スクーリング（～3/30）	
	13～4/3	日	セブ研修	中止
	20	日	第6回入試	美容科(昼間)定員締切